

事業番号	07 04 02	事業改善シート（令和 8 年度実施事業分）				■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	地域産業の活性化事業費	部局	産業労働部	課・室	産業技術課				
		実施期間	S60 ～	E-mail	sangi @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

- ・地域産業の持続的な発展のため、新商品開発や効果的なPR等により、付加価値の向上とブランド力を強化していく必要がある。
- ・伝統的工芸品産業は、需要の減少や、後継者不足等により悪循環に陥っている。
- ・環境意識の高まり、インバウンド客による需要の増加、伝統ある高い技術力等、国内外で伝統的工芸品が再評価されつつあるが、県内の伝統的工芸品は認知度が低い現状にある。

2 事業目的

地域資源の高付加価値化や伝統的工芸品の振興を図り、地域産業の活性化を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

①地域資源の利活用企画・商品化支援

・地域資源製品開発支援センター（デザサボながの）に専門家を配置し、県内中小企業が取り組む地域資源を活用した新商品開発を構想企画からデザイン、情報発信まで一貫支援する。

②伝統的工芸品のファン拡大、後継者の確保・育成、売上の拡大支援

長野県伝統的工芸品産業振興方針（R6.3）の3本の施策の柱に基づき以下の取組を展開

〔ファンの拡大（柱1）〕

・信州ハンドクラフトフェスタへの出展支援等により、クラフト作品に興味のある様々な人々への伝統的工芸品の魅力発信

〔後継者の確保・育成（柱2）〕

・講習会の開催や助成金の活用により、後継者育成を支援

・インターンシップや産地留学の開催等により後継者・産地関係者の確保を支援

〔売上の拡大（柱3）〕

・展示販売会等イベントの企画・開催や、全国催事等への出展支援

・【新】産地間の連携促進や、その後の新事業展開等の企画・実施を支援

〔その他（各柱に横串を刺す取組）〕

・【新】国内外のニーズにマッチした伝統的工芸品の商品開発を支援し大都市圏等での試験販売等を展開するほか、工芸品専門ECサイトへの掲載、海外バイヤーを招聘した生産現場の視察や商談会の開催を実施

③インバウンドの活用・海外展開を見据えた新商品開発支援

長野県伝統的工芸品産業振興方針（R6.3）の今後検討すべき視点に基づく取組を展開

・【拡】国内外のニーズにマッチした伝統的工芸品の新商品開発を支援し、大都市圏・県内施設において試験販売等を展開

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移		
①	地域資源の利活用企画・商品化件数	件	9	13	↗	4	↘	20	月1～2件を支援し、年間20件の利活用企画・商品化を目標とする。
②-1	展示販売会出展産地数	県	36	41	↗	35	↘	35	県内の伝統的工芸品1産地あたり1回以上の出展を基準に、過去2年の実績を踏まえて目標値を設定。
②-2	技術伝承講習会参加者数	者	68	88	↗	68	↘	70	過去2年と同水準の後継者育成支援を実施することを踏まえ、目標値を設定。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
2-3②	サービス産業等の活力向上	デザサボながの(地域資源製品開発支援センター)による支援件数(2023～27年度累計)	件		-	2023(R5)	121	2024(R6)	231	2027(R9)	450
2-3②	サービス産業等の活力向上	デザサボながの(地域資源製品開発支援センター)の支援による商品化件数(2023～27年度累計)	件		-	2023(R5)	9	2024(R6)	22	2027(R9)	100

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分		予算額					決算額	職員数
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計(予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案		2月上旬公表予定		0	0		4.5
	要求		98,910		98,910	95,220		
R7年度		0	41,470	0	41,470	36,244		4.5
R6年度		0	50,068	△ 1,400	48,668	38,617	46,551	4.5

事業番号	07 04 02	細事業一覧（令和 8 年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	地域産業の活性化事業費		部局	産業労働部	課・室	産業技術課	

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	地域資源製品開発支援センター事業費		15,478 千円	14,717 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 14,581 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	企画から商品化までの総合プロデュース	直接	総合プロデューサーを配置し、地域資源活用に取り組む企業に対し、企画から商品化までを一貫支援 総合プロデューサー 1 名配置、支援件数：90件		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	伝統的工芸品支援事業費		684 千円	684 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 684 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	伝統的工芸品月間事業負担金	負担金	伝統的工芸品の普及、PRを図るため、伝統的工芸品月間（11月）を中心に伝産関係機関、国、県が一体となり、作り手と使い手が直接対話、交流できる場を設置 【全国大会：神奈川県、地区大会：東京都（負担先：伝統的工芸品産業振興協会、関東ブロック伝産・文化協議会）】 負担金により開催されるイベント：2か所		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	長野県伝統的工芸品産業振興審議会運営事業		281 千円	281 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 282 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	審議会の運営	直接	伝統的工芸品産業の振興に関する重要事項について調査審議し、産業労働行政に反映させるため、伝統的工芸品条例の規定に基づき審議会を開催 審議会開催回数：1回		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
4	伝統的工芸品産地育成伴走支援事業		10,857 千円	9,077 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 27,654 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 8 年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	技術伝承講習会	委託	伝統技術・技能の継承や多様な担い手確保を図るため、伝統工芸士、卓越技能者などの熟練技術者等を講師とした技術伝承講習会を開催 講習会開催回数：30回		
2	新規就業者の定着促進支援	補助金	伝統的工芸品の製造に携わる新規就業者を対象として、その育成費用を助成 補助事業者数：4 事業者		
3	展示販売会等開催・出展支援	委託	伝統的工芸品の関心を高めるため、長野県伝統工芸品展の開催や、信州ハンドクラフトフェスタへの出展を支援 開催回数：2 回		
4	産地基盤の強化支援員の配置	委託	【新】産地基盤の強化を図るため、支援員を配置して、産地間の連携促進やバックオフィス業務、課題解決のための相談・助言を実施 支援員配置人数：4 名		

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
5	伝統的工芸品産業産地留学等支援事業	— 千円	5,413 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 5,657 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	インターンシップの開催	委託	後継者の発掘を図るため、伝統的工芸品産業事業者の工房でインターンシップを開催 インターンシップ開催産地数：1産地	
2	産地留学の開催	委託	伝統的工芸品産地関係者の増加を図るため、大学生や様々な職業の社会人を対象に産地での体験機会を創出 産地留学開催産地数：1産地	
3	技術PRツール作成	委託	伝統的工芸品の特長的な技術（コア技術）について、映像等で見える化を行い、伝統的工芸品に興味を持つ人材へPR 技術PRツール作成産地数：1産地	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
6	伝統的工芸品産業産地基盤強化支援事業	— 千円	— 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 6,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	産地間連携により新事業展開等を企画・実施する取組を支援	補助金	【新】伝統的工芸品産地の活性化を図るため、産地間の連携を促進し、その後の新事業展開等の企画・実施する取組に対し補助 補助件数：1件	

細事業 No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
7	伝統的工芸品産業稼ぐ力向上事業	— 千円	8,987 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 44,052 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	商品開発研究会開催販路開拓	委託	【拡】国内外のニーズにマッチした伝統的工芸品の新商品の開発を支援し、試験販売含め大都市圏・県内へ展開 展示販売会開催回数：3回	
2	工芸品専門ECサイトバイヤー招へい	委託	【拡】ECサイトバイヤーを招聘し、商品撮影の実施及びECサイトへ商品を掲載 ECサイトへの掲載事業者数：8者	
3	海外ラグジュアリーブランドバイヤー招へい	委託	【拡】海外ラグジュアリーブランドバイヤーを招聘し、生産施設の視察及び商談会を開催 バイヤー招へい回：1回	